

●出演者●



ナミねえ (竹中 ナミ) / vo.

社会福祉法人ブロップ・ステーション理事長。 1948年神戸市生まれ。神戸市立本山中学校卒。
重症心身障がいの長女（現在46歳）を授かったことから、独学で障がい児医療・福祉・教育を学び
1991年、草の根のグループとしてブロップ・ステーションを発足 98年厚生大臣認可の社会福祉法人格を取得、理事長に。
ICTを駆使してチャレンジド（障がいを持つ人の可能性に着目した、新しい米語）の自立と社会参画、とりわけ就労の促進を支援する活動を行っている。
ニックネーム「ナミねえ」で親しまれている超元氣な関西人。2008年より「ナミねえBAND」を結成し、ヴォーカリストとしても活動中。
文科省中教審委員、財務省財制審委員。1999年「エイボン女性年度賞 教育賞」2009年、米国大使館より「勇気ある日本女性賞」授賞。
現在は、関西大学経済学部客員教授もつとめる。



田村 太一 / gt.

神戸市出身。13歳でギターに目覚める。16～23歳までをアメリカで過ごし、大好きなロックを中心に活動。18歳で本格的にプロを目指す。
ランディー・ワイマー氏に師事し、ギターと理論を学びながら様々なジャンルの演奏活動を行う。帰国後、キングレコードからロックバンド「KAYA」のギタリストとして
メジャーデビュー。CDリリース・ツアーライブ・ラジオ出演など、精力的に活動、リリース曲がTV主題歌に抜擢され、オリコンチャートに上がる。
バンド解散後、ソロギタリストとして、ジャズ・ポップス・ロック・演歌・シャンソン・童謡唱歌等、ジャンルにとらわれない活動を行う。
現在も数々のバンドに参加しており、関西を中心にライブハウス・パーティーでの演奏・アーティストのサポートツアー・CDレコーディングなどに参加し、
実力派ギタリストとして好評を博している。
また、ギター・作曲・アレンジ等の個人レッスン講師、スクール、音楽教室講師、神戸市役所が企画する、「中高生のためのギター・バンド教室」の講師も務める。



正木 貴也 / bs.

1985年大阪生まれ 大阪育ち。中学生の時にベースを始める。
18歳の頃に結成したロックバンドで、数々のバンドコンテストを総ナメにし、CDリリース、ラジオ出演、ワンマンライブ等精力的に活動を行う。
高校卒業後、大阪音楽大学へ進学。翌年 バンド解散 大学を中退し、フリーのベーシストの道へ。
現在は、八代亜紀、細川たかし 中村美津子 鳥羽一郎 等のタレントを、ジャンルの垣根を超えてのコンサートの伴奏や、ディナーショー等のバックバンドを務める。
近年では、宝塚歌劇団 花組パウホール公演 セニョール・クルセイロのレコーディングに参加する等、活動の幅を広げる。
何よりも歌を大切に、プレイスタイルには定評がある。



Emy / key.

小学校の頃から、ジャズやポピュラーに興味を示す。高校に入るとすっかりジャズに魅せられ、福岡で出会ったジャズピアニスト、岩崎大輔氏に師事、作曲も始める。
1999年、ヤマハ音楽院大阪に入学。在学中から演奏活動を開始。ヤマハ株式会社社のデモンストレーターとしての活動を経て、その後弾き語りのスタイルも登場。
2006年、カリフォルニア州で、ポップ・ゲイルバンドとの共演。
現在は関西を中心に、様々なジャンルで活動中。



永吉 一郎 / drs.

1962年神戸市生れ。昼間の顔は（株）神戸デジタル・ラボ社長。趣味のドラムは18歳から始めて既に39年のキャリア。
仕事より一生懸命でこれが本職と勘違いしてる夜のお友達多数。趣味：音楽・映画・水族館。
小学校3年でビートルズに目覚めて以来お小遣いのすべてを投入して買い集めたレコードは現在までに10000枚。
映画は年に70本～90本映画館に通うマニア。
水族館は旅先・出張先で必ず立ち寄る。行った水族館の数は全世界で100館を超える。



ロベルト カジャ / perc.

神戸市出身。
2002年にブラジル、2005年にキューバへ留学。
特にキューバでは、キューバのレジェンドである Emilio Del Monte Valdes、その子 Emilio Del Monte Mata から多くを学び帰国。
現在、多くのアーティストのライブ、レコーディングに参加し、関西を中心に様々な音楽シーンで活躍。ラテンパーカッションを軸に様々なジャンルに適応し
スタイルを超えた遊びゴコロのあるプレーに定評がある。
2017年6月に、あかぎしほ Serie AK "Oracion" をリリースし好評を得る。
松岡 直也グループのギタリスト大橋 勇武とのセッション企画、子供向け演奏会など幅広く活動し、大人から子供まで楽しめるパーカッション奏者として
表現豊かで熱気あふれる演奏活動を精力的に展開している。